

平成 21 年 3 月 10 日

上町台地マイルドH O P Eゾーン事業 まちづくり提案事業助成 事業報告書

1 申請団体・グループ名

直木三十五記念館

共同事業者名（あれば記入してください）

2 事業のテーマ・タイトル

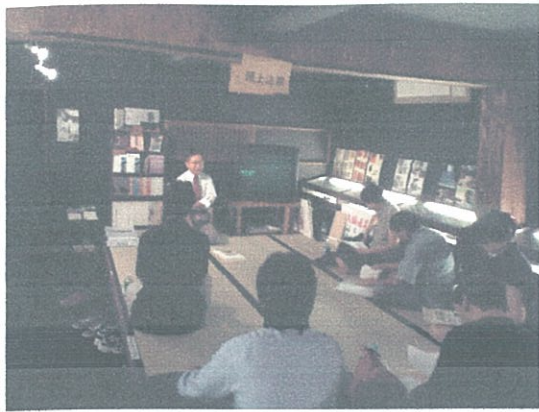
着地型観光へ向けた記念館を核とするボランティアガイドの養成

※応募時につけたテーマ・タイトルを記入してください。

3 事業の時期と実施内容等

時 期	実 施 内 容 等
7 月	ガイド募集 予告
8 月	ガイド募集 要項メール配信「からほり倶楽部だより」「omp 通信」。 Web オフィシャルサイト 上町台地 cotocoto ほか マスコミ「大阪人 10 月号」(9/1 発行)ほか
9 月	14 日 ガイド講座(大阪芸術大学短期大学部教授 谷口靖弘) 8 名受講 18 日から ガイドのためのガイドブック（試作版。ファイル形式）作成 21 日 研修ワーキング（日程 1） 予備日 23 日 研修ワーキング（日程 2） 予備日 日程 1, 2 は用意したが、受講生の予定が日程 3 に集中したため、非実施
10 月	5 日 研修ワーキング（日程 3） 4 名受講。 ・ 机上学習 からほり倶楽部の活動 地域の活動(H O P E) 地誌 上町台地の文学 について受講。 ・ 実施学習 実施イメージで受講生と話してもらい、特にこだわ りたいポイントなど話してもらう 25 日まで 各自学習 モデルト案作成・イメージトレーニング 25 日 実施前打ち合わせ (天候(雨天)や状況(からほりまちアート開催中)を踏まえて調整) (冒頭 平松邦夫 大阪市長来訪) 実施実験(からほりまちアート内) 4 名がガイド実施 (まちあるき参加者 19 名)
11 月	
12 月	15 日 実施後会議（反省会と今後に向けて）
1 月	
2 月	16 日～23 日 ガイドブック編集作業 完成

※実施した事業を月ごとに記入してください。



9/14 ガイド講座 谷口先生 (左) 座学 ガイドの心得 (右) 実演風景



10/25 本番 雨の中、3人でコースを分担してガイドを進めた。

4 事業の効果・今後の展望

効果	今まで案内人によってバラバラであった基本的な案内事項が統合・標準化され、ガイドとしての留意点もわかった。これは我々も勉強になった。それらを学び、修了したガイドを4名つくることができた。これらをもって今後のまちあるき要望にも少し対応しやすくなった。ガイドの1名は地元で生まれ育った地域を愛する若者で、思わぬつながりも得て、記念館への市民参加が進展した。
今後の展望	ガイドのためのガイドブックもでき、今後のガイド養成にも弾みがついた。一方、参加者募集については本年まちあるきを開催される水都大阪 2009 等にも連携を働きかけ、当記念館及び空堀が新名所として定着して行けるよう、継続的なガイドツアー実施につなげたい。

※「3 事業の時期と実施内容等」、「4 事業の効果・今後の展望」は、欄内に記入の上、これらを補足するようなパンフレット・チラシ・写真等があれば適宜添付してください。